平成29年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月31日

上 場 会 社 名　東京鐵鋼株式会社　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　5445　URL http://www.tokyotekko.co.jp
代 表 者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）吉原　毎文
問合せ先責任者　（役職名）取締役兼上席執行役員 総務・経理部長　（氏名）柴田　隆夫　(TEL)03(5276)9701
四半期報告書提出予定日　平成28年11月11日　配当支払開始予定日　平成28年12月５日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．平成29年３月期第２四半期の連結業績（平成28年４月１日～平成28年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年３月期第２四半期	21,380	△21.8	522	△75.5	525	△74.3	233	△84.5
28年３月期第２四半期	27,342	△14.5	2,135	11.7	2,040	9.6	1,509	41.0

(注) 包括利益 29年３月期第２四半期　239百万円(△82.8%)　28年３月期第２四半期　1,389百万円(　14.6%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
29年３月期第２四半期	5.04	―
28年３月期第２四半期	32.61	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年３月期第２四半期	49,904	37,282	74.6
28年３月期	50,186	37,394	74.4

(参考) 自己資本 29年３月期第２四半期　37,237百万円　28年３月期　37,347百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
28年３月期	―	4.00	―	8.00	12.00
29年３月期	―	2.00			
29年３月期(予想)			―	―	―

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

平成29年３月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定であります。

３．平成29年３月期の連結業績予想（平成28年４月１日～平成29年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	49,000	△1.6	1,300	△64.2	1,200	△66.4	600	△76.0	12.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　―社　（社名）―　　　　　　　　　、除外　―社　（社名）―

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　　：有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　　：有

②　①以外の会計方針の変更　　　：無

③　会計上の見積りの変更　　　：無

④　修正再表示　　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年３月期２Ｑ	46,826,528株	28年３月期	46,826,528株
②　期末自己株式数	29年３月期２Ｑ	435,598株	28年３月期	491,951株
③　期中平均株式数（四半期累計）	29年３月期２Ｑ	46,361,849株	28年３月期２Ｑ	46,280,387株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料Ｐ２「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
（３）追加情報 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間のわが国経済は、個人消費、設備投資、輸出など、主要な経済指標がいずれも横ばいで、けん引役となる分野がなく、昨年度後半からの景気回復の停滞、足踏みが継続する状況となりました。

当社の属する電炉小棒業界におきましては、鉄筋コンクリート造の建築物の需要低迷から、出荷数量の減少が続くとともに、製品市況も弱含みで推移するなど、厳しい経営環境となりました。

このような中で、当社は主力のネジテツコン並びに関連商品の拡販に注力するとともに、コストダウンに取り組んでまいりました。

当第２四半期連結累計期間の業績は、売上高は出荷数量の減少、製品価格の低下により、213億８千万円と前年同期比59億６千１百万円（21.8%）の減収となりました。

利益面については、電力料などの原価低減があったものの、出荷数量の減少、並びに、製品価格と主原料の鉄スクラップ価格との値差の縮小による影響が大きく、営業利益は前年同期比16億１千２百万円（75.5%）減益の５億２千２百万円、経常利益は同15億１千４百万円（74.3%）減益の５億２千５百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同12億７千５百万円（84.5%）減益の２億３千３百万円となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、主として受取手形及び売掛金、現金及び預金の減少により、前期末に比べ、２億８千２百万円減少し、499億４百万円となりました。

負債は、未払金の増加がありましたが、設備関係支払手形、未払法人税等の減少により、前期末に比べ１億７千１百万円減少し、126億２千１百万円となりました。

純資産合計は主として利益剰余金の減少により、前期末に比べ１億１千１百万円減少し、372億８千２百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年３月期の連結業績につきまして、平成28年５月９日に発表しました業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

連結子会社においては、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号　平成28年６月17日）を第１四半期連結会計期間に適用し、平成28年４月１日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第２四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

（３）追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号　平成28年３月28日）を第１四半期連結会計期間から適用しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成28年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成28年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,469	9,936
受取手形及び売掛金	4,712	3,902
商品及び製品	5,524	5,440
原材料及び貯蔵品	1,329	1,394
繰延税金資産	407	420
その他	120	323
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	22,562	21,419
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,779	4,791
機械装置及び運搬具（純額）	8,652	9,363
土地	10,459	10,498
リース資産（純額）	404	365
建設仮勘定	223	355
その他（純額）	687	724
有形固定資産合計	25,206	26,098
無形固定資産	119	116
投資その他の資産		
投資有価証券	1,613	1,618
繰延税金資産	437	410
その他	270	263
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	2,298	2,270
固定資産合計	27,624	28,484
資産合計	50,186	49,904

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成28年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成28年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,531	3,572
電子記録債務	527	305
1年内償還予定の社債	120	120
1年内返済予定の長期借入金	485	185
リース債務	100	98
未払法人税等	270	122
賞与引当金	481	369
役員賞与引当金	39	－
環境対策引当金	330	315
その他	2,193	2,808
流動負債合計	8,082	7,898
固定負債		
社債	440	380
長期借入金	1,068	1,251
リース債務	377	340
再評価に係る繰延税金負債	516	516
環境対策引当金	228	228
退職給付に係る負債	1,583	1,528
資産除去債務	69	70
その他	425	407
固定負債合計	4,709	4,723
負債合計	12,792	12,621
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,839	5,839
資本剰余金	1,851	1,851
利益剰余金	28,432	28,292
自己株式	△203	△180
株主資本合計	35,920	35,803
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	293	306
土地再評価差額金	1,180	1,180
為替換算調整勘定	15	7
退職給付に係る調整累計額	△61	△59
その他の包括利益累計額合計	1,427	1,434
非支配株主持分	46	45
純資産合計	37,394	37,282
負債純資産合計	50,186	49,904

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成27年４月１日 至 平成27年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成28年４月１日 至 平成28年９月30日）
売上高	27,342	21,380
売上原価	21,906	17,650
売上総利益	5,435	3,730
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,390	1,241
給料	480	512
退職給付費用	40	44
賞与引当金繰入額	144	121
減価償却費	41	36
賃借料	171	179
研究開発費	172	150
貸倒引当金繰入額	0	0
その他	858	920
販売費及び一般管理費合計	3,300	3,207
営業利益	2,135	522
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	17	32
仕入割引	30	23
雑収入	38	40
営業外収益合計	86	97
営業外費用		
支払利息	25	19
売上割引	90	69
支払手数料	57	0
その他	8	5
営業外費用合計	181	94
経常利益	2,040	525
特別利益		
固定資産売却益	38	0
特別利益合計	38	0
特別損失		
固定資産売却損	－	0
固定資産除却損	56	86
投資有価証券評価損	－	57
その他	－	0
特別損失合計	56	144
税金等調整前四半期純利益	2,021	380
法人税、住民税及び事業税	427	140
法人税等調整額	84	7
法人税等合計	511	148
四半期純利益	1,509	232
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	0	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,509	233

四半期連結包括利益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成27年４月１日 至 平成27年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成28年４月１日 至 平成28年９月30日）
四半期純利益	1,509	232
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△120	13
為替換算調整勘定	0	△7
退職給付に係る調整額	－	2
その他の包括利益合計	△120	7
四半期包括利益	1,389	239
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,389	240
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△1

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成27年４月１日　至　平成27年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント	その他 （注１）	合計	調整額 （注２）	四半期連結損益計算書計上額 （注３）
	鉄鋼事業				
売上高					
外部顧客への売上高	27,067	274	27,342	―	27,342
セグメント間の内部売上高又は振替高	208	1,785	1,994	△1,994	―
計	27,275	2,060	29,336	△1,994	27,342
セグメント利益	1,970	138	2,108	27	2,135

（注）１　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物運送、設備等のメンテナンス事業等を含んでおります。

２　セグメント利益の調整額27百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

３　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成28年４月１日　至　平成28年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント	その他 （注１）	合計	調整額 （注２）	四半期連結損益計算書計上額 （注３）
	鉄鋼事業				
売上高					
外部顧客への売上高	21,146	233	21,380	―	21,380
セグメント間の内部売上高又は振替高	162	1,657	1,820	△1,820	―
計	21,309	1,891	23,200	△1,820	21,380
セグメント利益	346	150	496	25	522

（注）１　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物運送、設備等のメンテナンス事業等を含んでおります。

２　セグメント利益の調整額25百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

３　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。